



~第2ステージはじまる~
まっすぐに ひたむきに
県政へ 全力投球

兵庫県議会議員 石井ひでたけ



石井ひでたけ県政報告

Vol.104

2023年 夏号

発行元: 石井ひでたけ事務所

日々の活動は
ブログを
ご覧ください



新任期スタート!! 原点に立ち戻り 初志貫徹

「原点に立ち戻り 初志貫徹」。6期目のスタートにあたり誓った言葉です。激変する時代。人口減少をはじめ、AIなどの技術革新、コロナ禍による生活様式の変化など、現在の社会潮流は、地球的規模で多様化し、変化は加速、激しさを増しています。

変化やリスクを未来に向けた飛躍への機会として捉え、震災から立ち上がった県民の皆さまの力を若い世代も巻き込みながら、県と神戸市の連携強化を図り、さらなる「ひょうごの飛躍」に向け、県民本意、生活者の視点、現場主義の姿勢をこれからも貫いてまいります。

まだまだ残暑厳しい中ですが、皆さま方におかれましては、お身体をご自愛の上、ご健勝にてお過ごしください。今後ともご指導、ご鞭撻のほどをよろしくお願ひいたします。



県公館仮設議場

耐震強度不足から本会議場が使用禁止となり、5月の臨時議会、6月定例議会は県庁3号館7階大会議室で開催されました。非常に狭く傍聴席が10席しかないなどの課題もあり、次回9月定例議会は県庁南側の県公館で試行的に開催される事になりました。



県政改革が進展 県の貯金127億円に

少子化・人口減対策で若者・Z世代の支援強化

齋藤県政の大きな柱の一つが県政改革です。事務事業の見直し、公民連携による効率的な財政運営等に県当局と議会が一体となって取り組んでおり、改革の成果として県の貯金に当たる財政調整基金残高が令和5年度末に127億円となる見込みです。齋藤知事が当初目標としていた100億円を就任2年で達成し、改革の成果を踏まえ「攻めの県政」に舵を切ることを表明しました。その重点施策として、これから結婚・子育てる若者・Z世代(10代～20代)への支援を強化、また、私の母校でもある兵庫県立大学の授業料を来年度から段階的に無償化するなど高等教育の負担軽減等に取り組む方針を表明。

第362回臨時県議会報告（5月16日～5月19日）

新任期のスタートにあたり、議長および副議長を選挙で選ぶとともに、今年度の常任委員会委員を選任しました。
私は総務常任委員会に所属することになりました。

○議決案件

- ・議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例（引き続き報酬を5%カット） 計1件

○同意人事

- ・監査委員の選任 計1件

第363回6月定例県議会報告（6月7日～6月19日）

○議決案件

- ・令和5年度兵庫県一般会計補正予算（第2号）
令和5年度一般会計補正予算（予算規模：164.1億円）は、物価高騰等に直面する生活者・事業者に対する支援を実施するとともに、5月8日からの新型コロナウイルス感染症5類移行に対応するため編成されました。
- ・県立総合射撃場（仮称）整備事業 敷地造成・整備工事請負契約の変更
- ・県営伊川谷住宅建築工事請負契約の変更 など計10件

○同意人事

- ・収用委員会の委員及び予備委員の任命 計1件

○意見書

- ・新型コロナウイルス感染症の支援の継続
- ・中小企業における脱炭素化への支援の充実
- ・不登校児童生徒に対して多様な学習機会を確保するための経済的支援制度の確立
- ・有機農業振興に向けた取組の促進 など 計7件

○決議

- ・北朝鮮のミサイル発射に抗議する 計1件



県内外を精力的に訪問

議会や地元での活動の合間を縫って、県内外を精力的に訪問しています。経済・雇用、子育て支援など人口減少対策、ツーリズム振興など、幅広い分野で先進的な施策展開や課題解決等への知見を得ました。政策立案や議会審議などに活かして参ります。

写真：①経産省大臣室で西村康稔大臣と、②同窓の熊谷千葉県知事と、③ナショナルサイクルコースの指定を目指しているアワイチ（淡路一周）の参考にするため「しまなみ海道」サイクリングコースを定点観測、④アワイチのサイクリングコースを今回は原付二種で走行環境の改善状況をチェック。（今年度着工した大鳴門橋自転車道に高速道路を通行できない原付バイクも走行出来るようになると、さらなる交流人口の拡大・地域活性化につながると確信）



総務常任委員会活動報告

閉会中の継続調査事件として6月20日に「元町周辺再整備の推進」「情報化的推進」、7月18日に「芸術文化の振興」「男女共同参画の推進と青少年の健全育成」、8月21日に「財政状況」「県税の賦課徴収」「県政改革の推進に向けた取組」についてをテーマに開催されました。

管内調査：7月20日～21日 東播磨・淡路地区

- 三木市「兵庫県広域防災センター」。昨年8月に整備された防災教育用の宿泊施設で運用状況などの説明を受け質疑応答。その後、防災学習として行われている体験学習のひとコマも体験※
- 加西市「アスモ」。子育て世代の意見を取り入れ、昨年4月に開設した屋内型遊戯場とテレワークセンターを融合した施設
- 加東市旧滝野町庁舎の1階に設置された「加東アート館」。トリックアート・3Dアートなどを展示（写真1）※



1

写真のようにピックリする作品が館内に
あふれています。西区から車で約1時間、
ドライブがてら是非お立ち寄り下さい。

- 北播磨県民局
- 東播磨県民局
- 淡路市「土のミュージアムSHIDO」。
淡路島の土を生かしたArt体験施設※
- 淡路県民局

管内調査：8月8日～10日 但馬・丹波地区

- 神戸市「県立兵庫津ミュージアム」。（兵庫県の成り立ちを学び楽しめます。10月15日までレゴ®展も開催中）
- 丹波篠山市「兵庫陶芸美術館」。陶芸文化の振興・発展、地域活性化の取組について現状説明を受け、質疑応答※
- 丹波篠山市「県立並木道中央公園」。恐竜化石フィールドミュージアムの推進状況の説明を受け質疑応答※
- 新温泉町「県立但馬牧場公園」。（写真2）
但馬牛の歴史やルーツを学ぶ博物館※
- 豊岡市「県立円山川公苑」
- 豊岡市「県立コウノトリの郷公園」。
野生復帰と自然環境の取組を現地調査※
- 但馬県民局
- 朝来市「朝来市観光協会」。
Asagoで暮らす旅「IKUNO Stay」の取組を調査※
- 丹波市「県立丹波の森公苑」。
大規模改修の状況、里山スクエアを視察
- 丹波県民局



2



ひょうごフィールドパビリオン
Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド、私たちのSDGs

編集後記

私の原動力の一つは朝の駅頭などの活動です(初当選以来、2,250回以上継続中)。駅頭などで皆さま方と接していると、県政への私の情熱を理解していただいていることを実感する時があります。「感謝」を胸に刻み、「原点に立ち戻り 初志貫徹」。人と人との絆を築き、議員としての責務を果たすため、県政のランナーとしてこれまで以上に全力で走り続けます。

駅頭などで私の姿を見かけた時には、お気軽に県政に対するご意見・ご要望をお聞かせ下さい。



駅前県政相談会として、今任期すでに40日以上継続中(神鉄 押部谷駅にて)▲

石井ひでたけ プロフィール

昭和41年4月15日生まれ
B型 西区学園西町在住
白陵中・高、神戸商科大学(現兵庫県立大学)卒、
サラリーマン生活を経て、
阪神淡路大震災直後、会社を退社、代議士秘書
平成15年、二度目の挑戦で県議会初当選
(以降6期連続当選)

50歳を機に議会の活動を第2ステージと
位置づけ、特定の政党に属さず精力的に活動中。

(趣味) ドライブ、自転車、登山(日本100名山踏破) 他

(現 在) 兵庫県議会議員(6期)
兵庫県都市計画審議会 委員
公益財団法人兵庫県スポーツ協会 評議員
兵庫県自転車競技連盟 会長 他
(主な経歴) 関西広域連合議会 議員(2期)
兵庫県監査委員
兵庫県議会議会運営委員会 副委員長
予算特別委員会 副委員長
兵庫県産業労働常任委員会 委員長
兵庫県農政環境常任委員会 委員長
ひょうご県民連合議員団 団長 他 要職を歴任



ほっと一息。
青春18切符で駿府城へ。
家康公の像と

月曜 県政相談会

毎週月曜日の10時から12時まで
伊川谷事務所にて
「県政相談会」を開催しています。
どんどんご意見・ご要望をお寄せください。

伊川谷事務所 地図



公務等で不在の場合がありますので、事務所へご確認の上お越しください。

石井ひでたけ 事務所

伊川谷事務所

〒651-2113 神戸市西区伊川谷町有瀬537-3
TEL 078-978-0667

E-mail:ishiihidetake@gmail.com

玉津事務所

〒651-2133 神戸市西区枝吉1-215
TEL 078-920-2200

WEB:https://ishiihidetake.info

